

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表(きらり)令和7年12月15日公表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		2	活動によっては狭いと感じる時があります。机をデッキに出したりと工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3		配置基準に合わせて適切に職員配置をしています。利用者の特性によっては配置人數をもう少し増やせたらと思うことがあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		部屋には段差がありませんが、玄関には段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		全職員で共有しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			職員で共有し、意向や改善点についての話し合いをしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1		現時点では外部評価を取り入れることは予定しておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			保護者目線からみた放デイのあり方・求め方、経験年数に応じた学びの場等、様々な研修に積極的に参加してステップアップに
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			保護者との面談で児童の様子や保護者の意見、希望を確認し、計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		毎年4月に利用者さんの生活環境や困りごとを把握するために、アセスメントツールを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			毎月話し合って立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			内容は固定せず様々な活動に取り組めるようにしたり、児童に合わせて新しくプログラムを考えたりと工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			長期休みでは普段取り組むことが出来ない活動を取り入れたり、児童の興味のある課題を
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			一人一人に合った計画を作成し、支援しています。個人の目標、集団活動での目標どちらも取り入れ取り組んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎日打ち合わせを行い、流れや活動内容、どういった支援が必要か、その日の利用者の動きを予想し、事故トラブルを未然に防ぐように話し合い役割分担をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			支援終了後や翌日に気づいた事を職員間で共有し、問題点があれば話し合い、解決しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録は毎日とっており、職員間で共有し、検証、改善に取り組んでいます。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		半年ごとにモニタリングを実施し、計画の見直しや支援継続についての評価に取り組んでいます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	1	基本活動をいくつか組み合わ、児童の状態に合わせた支援を行っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	自発管が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		対象となる児童については、連携を取りながら状況の把握に取り組んでいます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	現在は受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	相談機関を介して園の先生から利用者の特性などの説明を受けています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		情報共有はしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	研修会に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6		法内内の子童さんと広場で一緒に遊んだり、夏祭りなどを合同で行ったりしています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	担当者が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		送迎時やHUGなどで保護者に児童の様子をお伝えしたり、情報共有をしております
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	4	2	事業所では正式なペアレン特レーニングは行っていませんが家庭と連携しながら、児童の成長を支えられるように取り組んでいます
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に説明させて頂いております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		面談時や電話での相談の際に対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	年に1度茶話会を通して保護者間での意見交換の場を設けています。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			ご意見等をいただいた際には、職員間で共有し迅速に対応するように心がけています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月お便りを発行し、活動の様子や行事予定を載せて配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報の扱いには十分に注意しています。書類は鍵付きの書庫で管理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			あいえお表や図を用いて視覚的に理解できるようにしたり、伝える職員を代え秋祭りを開催し、地域の方と関りをもちました。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			職員間での共有は出来ています。発信はしていますが周知されているかの確認はしていません。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎月、曜日ごとに実施しています。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			外部研修に参加し、事業所内研修においてフィードバックに取り組んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		保護者から同意を得て、支援計画に明記しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			保護者からアレルギーの診断書をもらい、表を作り対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットがあった時にはその日のうちに書面に記入し、職員で共有しています。